



# 発想を変えれば研修は変わる！

日常に溶け込んだ研修で

「やらなければならない研修」から解放されよう

令和4年2月27日(日)13:00～16:00 オンライン開催

福島大学人間発達文化学類附属学校臨床支援センター主催





# 「研修って必要？」 なんて もう言わない！ 言わせない！

相馬支援学校の  
チャレンジから学ぼう

## なぜ相馬支援学校？

当たり前だった研修を抜本的に改革！

「研修は+αではない」と捉え、

参加したら得をする研修

ニーズと合致する研修

「例年通り」にこだわらない研修

を実践中。

“そんな相馬支援学校の取り組みには、学校種を超えて研修を活性化させるヒントが盛りだくさんです！”

申し込みは学校臨床支援センターHP  
またはQRコードから



参加者の「本当は○○したい！」「もっと□□したい」  
から始まる研修です！

新たな研修のヒントを与えてくれる相馬支援学校の先生方

いろんな立場、いろんなキャリアの先生方だからヒミツが明らかになります

富村和哉先生（研修主任 副学部主事  
19年目）

根本麻美先生（研修副主任 6年目）  
飯田里佳子先生（特別支援コーディネーター 8年目）

青木梨紗先生（3年目）  
黒澤圭太先生（1年目）

## 問い合わせ先

福島大学人間発達文化学類附属  
学校臨床支援センター事務係  
TEL:024-548-8110 FAX:024-548-3181  
<https://www.rde.fukushima-u.ac.jp/>

自分がしたい研修は  
絶対に  
実現しないもの？？

## Time Table Plan

13:00～13:05 オープニング

13:05～13:30 本当にしたいことは？

13:30～14:10 発想を変える Part 1

みんなが意欲的に参加する

14:10～14:50 発想を変える Part 2

多忙化解消と両立する

14:50～15:00 休憩

15:00～15:40 発想を変える Part 3

次年度につなぐ

15:40～15:55 まとめ

15:55～16:00 クロージング



# 相馬支援学校の取り組み (ほんの一部)

1次案内

令和3年度 学校公開  
資質・能力を育む単元研究会からの  
カリキュラム・マネジメント

教科等横断的な視点に立った資質・能力を確実に育むための取り組み

令和3年 12月10日(金) 【講演】教科等横断的な視点に立った  
資質・能力も育成するための仕掛け  
とは(仮) (講師) 文部科学省 特別支援教育課  
井上文也 氏

参加された方へ配布します!  
◆単元実施集  
◆単元配列表(12年間)

教科等横断的な視点に立った資質・能力も  
「単元」でコントロールする

「単元配列表」を活用し、効果的な教育内容の組み合わせを考える

【毎日の必要な時間】本日のやりとりみらい、授業時間(3回)、授業日替(高等部備他)、分科表、  
単元配列、課業表を掲示しています。単元は2次元内でより簡潔くください。(9月)

福島県立相馬支援学校  
〒974-2333 福島県相馬市唐桑町寺子屋内9  
TEL(024)549-1515 FAX(024)549-3915 <https://ssmc-sh.fcs.ed.jp/>

## 【日々の研修コラム】

### 算数の目標を達成するために

「あるくメタロウイーゴ」が大活躍！！



小学部6年生の各教科等を合わせた指導「生活単元学習」  
での算数（3段階「B 図形」）の指導において、株式会社  
リトローナガロボット様、島谷アーツトローカフ様、オカミ様

ちょっと聞きたいシリーズ⑥

(ロボットについて、詳

知的障がい教育における数学科を指導する時のポイント  
「数学の見方・考え方」とは？



特別支援学校学習指導要領解説知的障害者教科等編（上）（高等部）  
の数学科に、「数学的な見方」「数学的な考え方」について以下のように  
整理しています。

ちなみに、小学部の算数科、中学部の数学科においても、ほぼ同様  
の内容で示されています。

教科同士の関連付け、その先へ



### ～もっと学びたい人のため

「教科指導といっても、専門教科じゃないし不安もある。」「授業づくりについてアドバイスが欲しい。」という日々の悩み、「よく聞くキーワード、しっかり理解したい。」「エクセルを活用して業務時間を短縮してみたい。」等の新しい知識への想い、「重複障がいの教科の目標について開発してみたい。」「こんなのがあったら便利なのになあ。」という開発アイディア、ぜ

研修部では、日々忙しい先生方のために、「教師寺子屋」を企画しました。皆と一緒に授業改善をしたり、ある知識を得意な先生に教えてもらったりすることで、効率よく学び、スキルアップを目指します。

研修部へ

詳しくは  
当日に！

